



何時の頃の事か西郷君
 桐野君の時事を論せし
 ありき何れか子細を
 桐野君の事か西郷君
 前より属しつゝの兵
 百人を率て東京出張
 へんやとて西郷君ら
 と固く止め當今の治
 るべきに兵を動かさ
 るれば此義を強く果
 せられれば亦是を他事
 見ざる事か其す不及
 心防戦して妨ぐ
 日の明らるるを
 事を果さずと我首
 浮らん後こそ各名
 任まると説破せられ
 橋本新内見し
 新聞の別号に記載せ
 再び大に振録す



鹿児島藩の士族不平を
 今般の暴動かむかむ
 実更の暴動かむかむ
 頃か西郷君に紙を
 迫る是非とん
 御同意かむかむ
 西郷君の
 趣意を
 説諭せられ
 同入る様
 騰し
 西郷君
 光公の
 多の
 暴動
 林内務
 出張
 厳重
 論を

大
 永
 益
 齋
 堂
 記

